電子黒板
活用の手引き

2013 年 1 月 7 日　改訂版

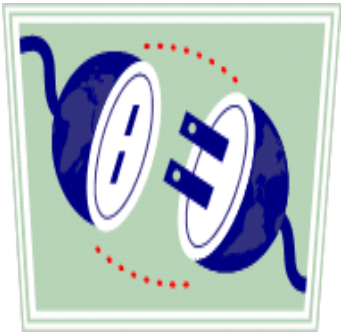
●本資料に記載の会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。

電子黒板を活用しよう～導入編～

ステップ①　移動・設置

・教室の入り口が狭い場合は、
斜めにして片足ずつ入れましょう。
・両側に付いているスピーカは壊れやすい
ので注意して下さい。
・電子ペンは紛失しやすいので、
きちんと管理するようにしましょう。

ステップ②　接続



電子黒板とノートＰＣを接続しましょう。

・音声ケーブル

・ＲＧＢケーブル

・ＵＳＢケーブル

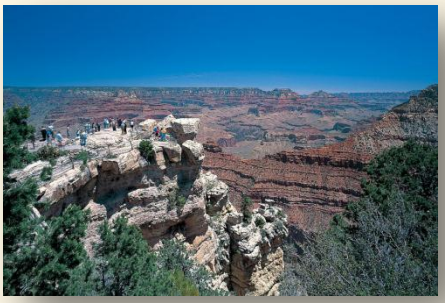
※詳細は別添「活用の手引き　マニュアル」参照

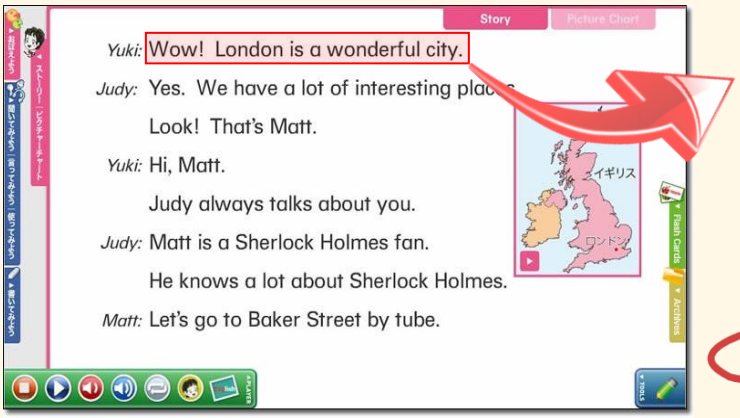
ステップ③　スターボード起動

ノートＰＣの画面に表示されている
「StarBoard」のアイコンをクリック。
これで電子黒板の機能が使用可能に！
図形の描写や動きのある画像の表現など、
授業の幅が広がります！

電子黒板を活用しよう　～初級編①～

● デジタル教科書を活用しよう！





デジタル教科書（ノートＰＣに設定済み）

電子化された教科書でグラフや図の拡大表示、音声読み上げなどの機能があります。

また、電子黒板に表示する事で、生徒との意識あわせをスムーズに行うことが出来ます。

※デジタル教科書を使用するにはインストールが必要となります。

※参考教材を紹介しています。　別添「活用の手引き　マニュアル」参照

電子黒板を活用しよう　～初級編②～

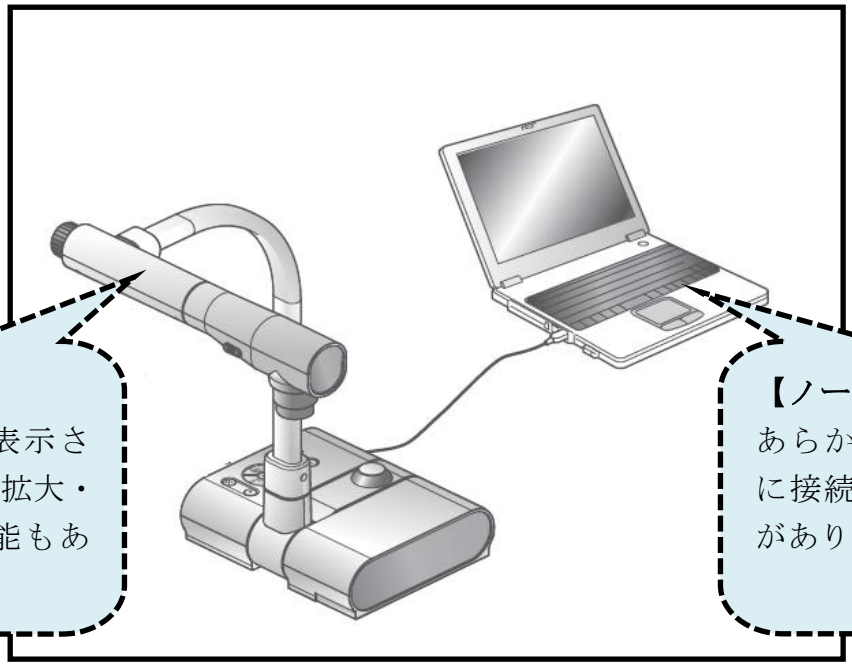
● 電子黒板に教科書を写してみよう！

＜準備するもの＞

教科書、電子黒板、ノートPC、実物投影機

＜使い方＞

① ノートPCと実物投影機をUSBケーブルで接続
② パソコン画面の「Image Mate」のアイコンをクリック
③ 実物投影機で教科書を撮影して電子黒板に表示



【実物投影機】
映像を撮影し表示させます。録画や拡大・縮小などの機能もあります。

【ノートＰＣ】
あらかじめ電子黒板に接続しておく必要があります。

◆ こんなことができます！

- 電子黒板に写した教科書に文字や図を書き込む。
- 板書が難しい図や長い文章を表示する。（掛図が不要）
- 生徒のノートや答案を写してみんなで情報を共有。
- 手元の作業を撮影して電子黒板で拡大表示。

※使い方の詳細は別添「活用の手引き　マニュアル」参照

電子黒板を活用しよう　～中級編①～

●電子黒板でインターネットを活用しよう！

電子黒板はインターネットに接続されており、教科書では表記しきれない情報を補うことができます。たとえば、関連する項目を検索サイトで調べる、参考になる動画や画像を授業の諸所で表示するといった利用が可能です。

※　利用する情報については著作権にご注意下さい。

※参考サイトを紹介しています。　別添「活用の手引き　マニュアル」参照

電子黒板を活用しよう　～中級編②～

● デジタル教材を作成してみよう！

手書きで作成した資料や問題なども
スキャナーを利用してパソコンに取り込む
ことでデジタル教材になります。
パソコンでの教材作成が難しい場合
使用してみてください。
教材の活用の幅が広がる筈です。

方法①　手書きの教材をＰＣに取り込む

今あるモノで
手軽に作成？

自分好みに
新たに作成？

方法②　ＰＣ付属のソフトを利用する

特別なソフトを導入しなくとも、
PCに始めから付属している文書作成ソフトや
図形描画ソフトを利用してデジタル教材を
作成することができます。
どのような教材を作りたいのか目的に応じて
適したソフトを選択することが重要です。

電子黒板を活用しよう～上級編①～

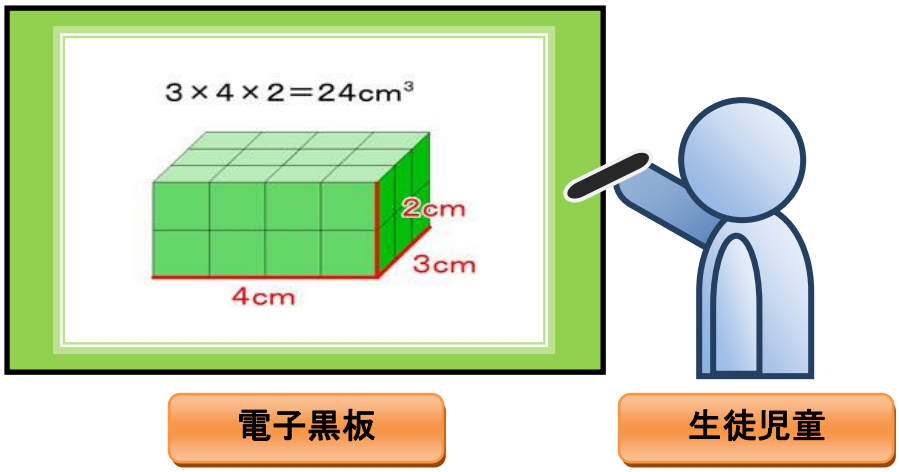
● 電子黒板を利用して活発な授業を！

電子黒板の大きな利点は書き込みができることにあります。電子黒板に表示した映像をただ生徒に見せているだけではテレビと変わりがありません。重要なのは、そうした一方通行の情報発信ではなく、電子黒板に表示された内容について生徒児童が書き込んだりしながら考えを表現する場を作ることです。特に従来の黒板では板書が難しかった図表も電子黒板では簡単に表示して書き込んでもらうことができます。

従来の黒板では板書や表示が困難なモノの例

- ○　地図・図形・グラフの描写
- ○　生物などの実物の拡大写真
- ○　教科書の拡大写真
- ○　体操・運動の体勢写真やビデオ映像
- ○　生徒のノート
- ○　図工・美術の作品写真

POINT①　電子黒板を利用することで表示困難な情報を簡単に表示！



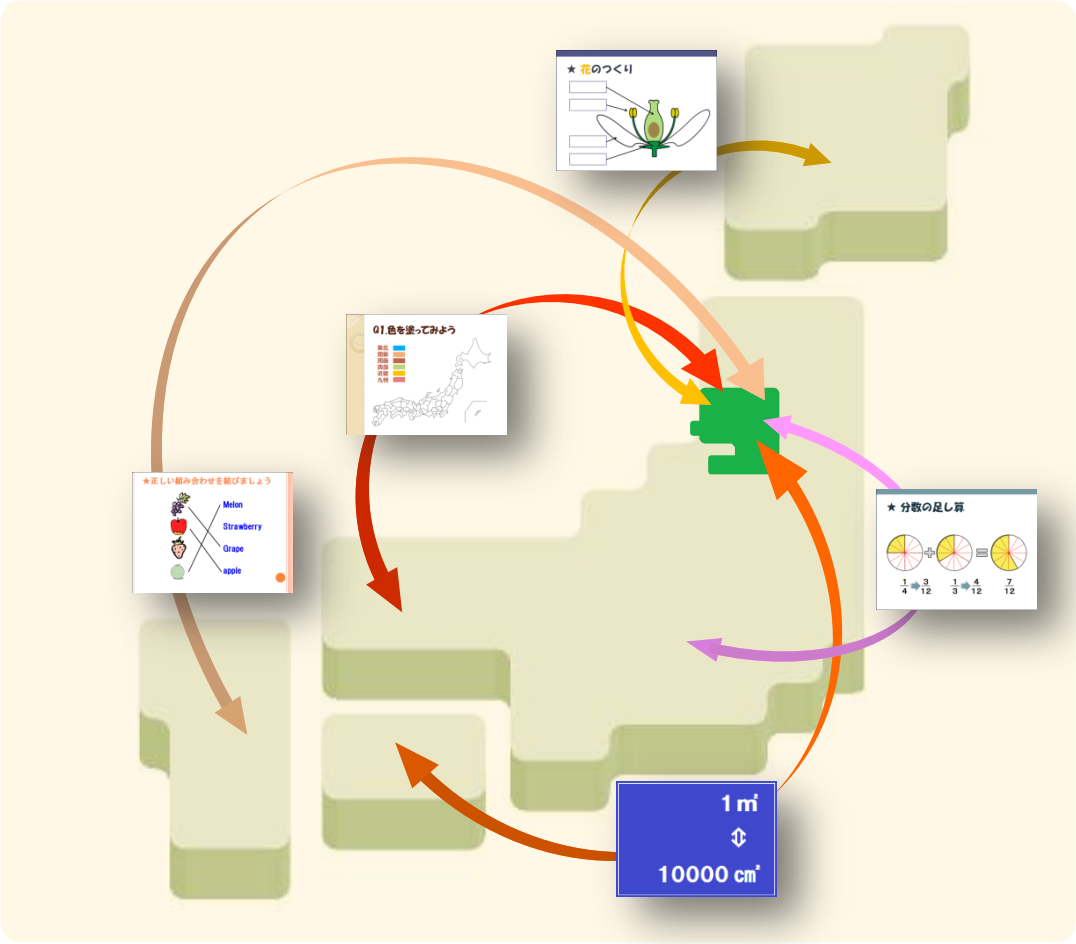
POINT②　電子黒板に表示された情報について生徒が書き込みながら情報を発表する場を多く設けることができる！

※StarBoard の基本操作を紹介しています。　別添「活用の手引き　マニュアル」参照

電子黒板を活用しよう～上級編②～

● 全国の先生と連携して、より効率の良い授業へ！

ＦＬＡＳＨ教材、ＦＬＡＳＨ型教材を作った場合は、校内のみに限らず
インターネット上で公開して、全国の先生と**情報を共有**しましょう！！



FLASH教材、FLASH型教材

問題を次々と表示し生徒に回答してもらうなど、動画教材に比べ
生徒が主体的に参加することが可能です。

☆FLASH 教材･･･ FLASH 機能で作成された教材

☆FLASH 型教材･･･ FLASH 教材的な表現を PowerPoint 等で作成した教材